

令和8年度 働き方改革推進支援助成金のご案内

申請期限：
11月30日

生産性向上に向けた設備投資等の取組に係る費用を助成することで、労働時間の削減等に向けた環境整備に取り組む中小企業事業主の皆さまを支援します！

コース名	成果目標	助成上限額	助成対象となる取組	助成率
業種別課題対応コース※1 ・建設業 ・運送業等 ・病院等 ・情報通信業・宿泊業	いずれかを1つ以上実施 ①36協定の月の時間外・休日労働時間数の削減 ②所定外労働時間の削減 ③新規に年休の計画的付与制度の整備 ④新規に時間単位の年休の整備及び特別休暇の整備 ⑤勤務間インターバル制度を導入 ⑥所定休日の増加(建設業のみ) ⑦医師の働き方改革推進に関する取組を実施(病院等のみ)	成果目標の達成状況に基づき、①～⑤の助成上限額を算出 ①150万円・200万円・250万円 ②50万円・100万円 ③25万円 ④25万円 ⑤交付申請前の導入の有無及び導入時間数に応じて60万円～170万円 ⑥1日増加ごとに25万円(最大100万円) ⑦50万円	労働時間短縮や生産性向上に向けた取組 ①労務管理担当者・労働者への研修(業務研修を含む) ②外部専門家によるコンサルティング ③就業規則の作成・変更 ④人材確保に向けた取組等 ⑤労務管理用機器等の導入・更新 ⑥労働能率の増進に資する設備・機器の導入・更新	費用 3 / 4 ただし、事業規模30名以下 かつ 左記⑤、⑥の取組を実施する場合で所要経費が30万円を超える場合 費用 4 / 5
労働時間短縮・年休促進支援コース※1	いずれかを1つ以上実施 ①36協定の月の時間外・休日労働時間数の削減 ②新規に年休の計画的付与制度の整備 ③新規に時間単位の年休の整備及び特別休暇の整備	成果目標の達成状況に基づき、①～③の助成上限額を算出 ①50万円・100万円・150万円 ②25万円 ③25万円		
勤務間インターバル導入コース※1	9時間以上の勤務間インターバル制度を導入、適用拡大	交付申請前の導入の有無及び導入時間数に応じて、50万円～150万円		
New 取引環境改善コース	荷主集団等※2が、構成員である運送事業主の1/2以上に対して荷待ち・荷役時間及び労働時間の短縮に効果を上げること ※2 荷主又は倉庫事業者並びに運送事業者等から構成される集団等(3以上の事業主から組織され、1以上の荷主若しくは倉庫事業者及び1以上の運送事業者で構成されていること、組織として現に活動している又は今後具体的に活動することが見込まれること等が必要)	1荷主集団等あたり100万円	①取引適正化への理解促進等、取引先等との調整 ②好事例の収集、普及啓発 ③セミナーの開催等 ④巡回指導、相談窓口の設置等 ⑤運送事業者等が利用する労働能率の増進に資する設備・機器の導入・更新	定額
団体推進コース	事業主団体が、傘下企業のうち1/2以上の企業について、その取組又は取組結果を活用	上限額:500万円	①市場調査 ②新ビジネスモデルの開発、実験 ③好事例の周知、普及啓発 ④セミナーの開催 ⑤巡回指導、相談窓口の設置等	定額

※1 賃上げ加算制度あり:賃金を3%以上引き上げた場合、常時使用労働者数、引上げ率及び引上げ人数に応じて助成金の上限額を6万円～最大720万円加算
割増賃金率の引上げ加算制度あり:割増賃金率の引上げ、時間外労働時間数の削減を行うことで、助成金の上限額を25万円～100万円加算

取引環境改善コースを新設しました！

荷待ち・荷役時間及び労働時間の短縮に向けた取引環境の整備を支援します！

荷待ち時間をの削減に取り組みたい...

長時間の荷待ちが取引適正化を阻害しているかも...

トラック予約システムの導入

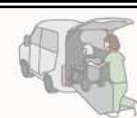
ハンドリフトの導入

倉庫事業者や運送事業者、トラックドライバーが物流拠点に対して事前に荷役の予約時間を登録し、トラックが特定の時間帯に集中して混雑することを防ぎ無駄な作業時間を削減できた。

一度に運ぶことができる荷物の量を増やすことができ、ピッキングに係る作業時間を短縮することができた。運動して、1台あたりの荷役時間が短縮され、荷待ち時間も削減できた。

送迎用のリフト付き福祉車両導入(時短・年休)

課題と対応



車椅子利用者の送迎時には2名で行き、介助はすべて人力で行わなければならなかったため、1回の送迎に時間を要していた。

実施結果

車椅子利用者の送迎が1名で行えるようになり、また送迎に要する時間が短縮した。

運転体験会、就職フェアの開催(団体)

課題と対応



バス事業者の運転者人材が不足している。

実施結果

バスの運転体験を通じて職業ドライバーの魅力とやりがいを伝え、バス運転手を就職転職先の候補に考えてもらうきっかけとなった。

助成金活用事例



厚生労働省

岡山労働局



助成金センター
086-224-7639